

# 令和8年度いちごの施設栽培における環境制御技術フル活用研修会 募集要領

## I 概要

### 1 内容

いちご施設栽培において高収量、高品質を実現するための環境制御技術について、①いちごの生理生態や栽培管理の考え方を事前に学び、②その内容を踏まえた取組を各ハウスで実践し、③現地研修で課題の分析・改善に取り組む研修を体系的に行い、環境制御技術の習得につなげる。

(1) 現地研修 受講者ハウス等で、生育・環境データを基に生育状況に応じて、講師（株）デルフィージャパン）が課題と今後の栽培管理方法を解説・指導

(2) 座学 いちご施設栽培における環境制御技術の実践のための講義

### 2 研修期間 令和8年6月から令和9年3月まで（5回）

<研修会スケジュール>

回	日程	内容	場所
1	6月18日（木） （午後）	（座学）栽培計画と戦略、育苗期の高温対策	農業技術センター会議室
2	7月31日（金） （1日）	現地研修 （座学）生育調査とデータ活用・定植直後の管理	神戸農業改良普及センター管内で調整
3	11月5日（木） （1日）	現地研修 （座学）湿度管理とチップバーン対策	受講生を踏まえ調整
4	1月14日（木） （1日）	現地研修 （座学）日射に基づいたかん水管理	光都農業改良普及センター管内で調整
5	3月3日（水） （1日）	現地研修、成績発表会 （座学）暖候期の管理	受講生を踏まえ調整

※内容が中止又は一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

3 場所 農林水産技術総合センター農業技術センター、兵庫楽農生活センター等

4 定員 10名程度

## II 募集方法

1 募集期間 令和8年5月25日（月）から令和8年6月8日（月）まで

裏面に続く

## 2 応募資格

次の全てを満たす者

- ア 令和8年4月1日現在で満18歳以上の者
- イ 兵庫県内でいちごの施設栽培を行っている者、農業法人等において施設栽培を行っている者、又は新規就農予定者で研修ハウス等において実践が出来る者
- ウ 複合環境制御機器又は環境モニタリング機器を導入していること
- エ 研修に必要なデータ（ハウス内環境、植物の生育状態等）を自ら収集し、提供できること
- オ 地域への技術普及に向けて、現地研修や成果発表に協力いただけること
- カ 原則、全ての現地研修、講座に参加できること

## 3 応募手続

(1) 応募に必要な書類

- ア 受講申込書 様式1号
- イ 志望理由書 様式2号

(2) 「受講申込書・志望理由書」の入手方法

- ア 兵庫県農産園芸課（以下、農産園芸課）ホームページ  
(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/kensyu.html>)  
からダウンロードしてください。
- イ 農産園芸課に電子メール、ファクシミリ又は郵送で請求してください。



(3) 「受講申込書・志望理由書」の提出方法

- ア 受講申込書、志望理由書に必要事項を記入し、電子メール、ファクシミリ、郵送等により農産園芸課まで申し込んでください。
- イ 郵送の場合は、封筒の上に「受講申込書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付してください（令和8年6月8日必着）。

## 4 受講料 なし

※現地研修先への交通費や研修に必要な備品等は、自己負担となります。

## Ⅲ 募集結果

書類審査により受講者を決定し、6月10日に本人に通知します。

## Ⅳ 書類の提出先及びお問合せ先

兵庫県農林水産部農産園芸課農産・野菜班（野菜担当）

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

電話：078-362-4013

ファクシミリ：078-362-4092

メールアドレス：nusanengeika@pref.hyogo.lg.jp

※平日午前9時から午後5時まで（土日、祝日は休み）

### 【注意事項】

- 1 提出いただいた応募書類等については、返却いたしません。また、本研修受講のための手続き以外に使用しません。
- 2 携帯電話等からメールをいただいた場合には、こちらからの返信メールが携帯電話等に届かないことがありますので、確実に回答ができるように、メール本文中に電話番号等を記入してください。